

2012年度日本社会福祉学会関東地域部会研究大会自由報告発表 募集要項

1. 発表資格

日本社会福祉学会会員および申請中の者。ただし報告者が大学院生の場合は、学会員でなくても指導教員が学会員であって、かつ承諾を得ていれば発表資格を有することができます。

2. 実施要綱

- ① 研究報告部門（報告25分、質疑応答25分）
- ② 萌芽的研究報告部門（報告15分、質疑応答10分）
- ③ 実践報告部門（報告15分、質疑応答10分）

3. 申込方法 **応募締切は、「2月11日（月）」に延期されました。**

報告希望者は、~~2013年2月4日（月）~~までに、上記の報告部門、主題および副題、所属(正確に)、氏名を明記してE-mailにて応募してください。

応募先：2012年度日本社会福祉学会関東地域部会研究大会自由報告担当 高橋克典宛
E-mail アドレス：k2takahashi@me.com

なお報告者が大学院生の場合は、指導教員の氏名及び応募の承諾を得た旨を付記してください。

4. 発表要旨原稿の締切

~~2012年2月18日（月）~~

要項提出締切は、「2月20日（水）」に延期されました。

5. 発表要旨原稿の作成要領 ※原稿は抄録集に掲載されます。

(1) 要旨の様式 ※3頁以降のフォーマットもご参照下さい。

① 用紙サイズ・枚数

研究報告は縦置きA4版用紙に横書きで2枚、萌芽的研究報告及び実践報告は縦置きA4版用紙に横書きで1枚。

② 余白：上下左右25mm

③ フォント

主題：12ポイントゴシック 副題：10.5ポイントゴシック 所属：9ポイント明朝
氏名：10ポイント明朝 会員番号：9ポイント明朝 キーワード：9ポイント明朝
見出し：10ポイントゴシック 本文：9ポイント明朝

(2) 記述内容

a.報告部門、b.主題・副題、c.報告者の氏名・所属・会員番号（会員の場合のみ記載してください）、d.キーワード3つ、e.研究目的、f.研究の視点および方法、g.倫理的配慮、h.研究結果

- ① 要旨1枚目の上部に、上記のa.b.c.dを明記してください。
- ② ①の下部に、d.e.f.g.hを記載してください。
- ③ 本文は「である調」で書いてください。
- ④ 臨床例等の記述にあたっては、プライバシーの保護、関係者の承諾等、日本社会福祉学会の研究倫理指針に従ってください。人名、地名、職場名、学校名などの固有名詞は使用せず、A県、B市、Cさん、D施設などと表記し、実際のイニシャルは使用しないでください。
- ⑤ 倫理的配慮が必要な研究は、必ず、日本社会福祉学会の研究倫理指針を参考に配慮の内容を記載してください (<http://www.soc.nii.ac.jp/jssw/>)

※ ①～⑤の内容が不十分な原稿は受け付けられません。ご注意ください。

6. その他

- ① 当日追加資料がある場合、発表者自身で50部を目安に準備いただき、報告当日会場スタッフにお渡し下さい。
- ② 各発表会場にはパソコンを常設してあります。発表の際には、PowerPoint(2010)を使用できます。※パソコンの持ち込みは不可です。
- ③ 報告データは、USBフラッシュメモリーまたはCD-R(DVD-R)でご持参ください。なおOSはWindowsに限ります。
- ④ レーザーポインター等をご使用になられる場合は、各自ご用意の上、ご持参ください。

申込・原稿の提出等は下記あてにE-mailでお願い致します。

2012年度日本社会福祉学会関東部会研究大会自由報告担当・高橋克典宛

k2takahashi@me.com

